

平成31年度 研究活動報告書

(1) 活動報告

支部名 地区名	酒田遊佐	市町村	酒田市
月 日	場 所	活動内容	
5月28日	酒田市総合文化センター	第1回酒田市学校事務部会	「研究テーマと重点について」 「研究班組織と取り組みについて」
6月11日	酒田市総合文化センター	第1回酒田市遊佐町合同部会 ・ 第2回酒田市学校事務部会	
2月13日		第2回酒田市遊佐町合同部会 ・ 第3回酒田市学校事務部会	
8月27日	文化センター	市教委連携班打合せ	市教育委員会との研修会の企画・運営
9月10日	酒田市役所		
10月15日	文化センター		
11月8日	酒田市役所	酒田市教育委員会との研修会	生活保護制度について(福祉課長補佐) 教育委員会所管事項説明 グループ討議 質問事項の回答後
8月29日 12月12日 3月5日	文化センター 松陵小学校	ハンドブック編集会議 3回 (第2回合同部会前含む)	「学校事務ハンドブック」の検討・追録発行 ハンドブックを使っの事例研修
		学校間連携会議	学校集金振替依頼書についてアンケート調査 学校集金システム処理についてアンケート調査 中学校ごとの学校間連携状況一覧を改定情報提供
10月15日	亀ヶ崎小学校	パソコン研修会打合	「LET'S CLICK」の発行による情報発信 7回 事務処理システムの更新と配信
12月13日	酒田第二中学校	パソコン研修会	データ管理について 事務処理システムへの自校データの読み込み グループ研修 集金システム

(2) 研究のまとめ

<p>○庄内教育事務所との共催研修会を、遊佐町に協力して運営し、共通認識を図った。</p> <p>○各研修において、若手が積極的に研修に参加できる機会となるよう、少人数によるグループ研修の形を継続。世代交代が喫緊の課題となるなかで、今後も必要なスタイルだと考えている。</p> <p>○共同学校事務室導入を「つかさどる」ことへのひとつの柱として意識しているため、次年度以降さらに研究を進めていきたい。</p> <p>○学校集金口座振替システムの統一化については、なかなか進まず、まだ道半ばの状態にある。振替依頼書の変更、統一については進行中。</p>

(3) 研究資料及び刊行物一名称を記入して下さい

平成31年度 研究活動報告書

(1) 活動報告

支部名 地区名	酒田遊佐	市町村	遊佐町
月 日	場 所	活動内容	
5月13日	遊佐町 生涯学習センター	○ 第1回部会 ・平成31年度活動内容と日程・役割分担の決定について ・研究テーマ、研究主題について ・ゆぎ学校事務だよりの各回担当と内容について	
6月11日	酒田市 総合文化センター	○ 第2回部会 ・年間活動計画の確認 ・共催事務研修会の全体会・分科会の持ち方について ・町教育委員会への質問事項について	
7月9日	遊佐町 生涯学習センター	○ 第3回部会 ・町教育委員会総務学事係との研修会 ・服務関係・教材及び管理備品関係・就学援助関係・財務会計関係・その他要望	
8月20日	遊佐町立 遊佐中学校	○ 臨時学校事務部会 ・学校事務連携・共同実施計画書の検討 ・共催事務研修会の質問事項の精選	
9月3日	酒田市 総合文化センター	○ 第4回部会 ・共催事務研修会の役割分担・内容・今後の準備予定について (庄内教育事務所行政主査・酒田市小委員出席)	
9月19日	遊佐町立 遊佐小学校	○ 第1回共同実施運営協議会 ・教育委員会指導主事より経緯説明・遊佐町小中学校共同実施要項について (町教育委員会指導主事・拠点校校長出席)	
10月3日	遊佐町立 遊佐小学校	○ 第5回部会 ・共催事務研修会に向けて (参加者の状況・会場図・役割分担・研修の流れ・アンケートの配信)	
10月29日	酒田市 総合文化センター	○ 庄内教育事務所・庄内地区学校事務部会共催研修会の運営 ・庄内教育事務所長講話・所管事項説明・「36協定について」のお話・質問事項説明・ 質疑応答・全体研修及びグループ研修進行	
11月6日	遊佐町立 遊佐小学校	○ 第2回共同実施運営協議会 ・共同実施アンケートの集約について・学校集金について・共同文書受付簿・共催研 修会アンケートの集約について	
11月28日	遊佐町立 遊佐小学校	○ 共同実施研修(吹浦小・藤崎小・高瀬小・遊佐小事務職員) ・共同文書受付研修。 (実際パソコンに向かっての研修)	
12月3日	遊佐町立 遊佐小学校	○ 第3回共同実施運営協議会 ・プレ給与審査会・年末調整相互審査 ・学校集金・ウィンドウズ10対応について ・共催事務研修会アンケートの配信について	
12月13日	酒田市立 第二中学校	○ 学校事務職員パソコン研修会 ・データ管理(フォルダ管理の統一) ・最新の事務処理システムへの自校データの読込みについて	
1月15日	遊佐町立 遊佐小学校	○ 第4回共同実施運営協議会 ・県業務システム、学校集金、就学援助について ・共同実施事務だよりについて	
2月13日	酒田市 総合文化センター	○ 第6回部会 ・年間活動反省(活動アンケートの結果について) ・就学援助の小学校から中学校への引き継ぎについて	
2月25日	遊佐町立 遊佐小学校	○ 第5回共同実施運営協議会 ・今年度の成果と課題(共同実施報告書)について・各地区の状況について ・次年度モデル校について(町教委から説明) (庄内教育事務所管理主事・町教育委員会指導主事・拠点校校長出席)	
3月9日	遊佐町立 遊佐小学校	○ 第6回共同実施運営協議会 ・「遊佐町学校事務の手引き」について ・年度末・年度始の事務について実務研修。	

(2) 研究のまとめ

1.庄内教育事務所との共催事務研修会の運営

・会場や内容を企画しなければならなかったため会議が多くなってしまったが、教育事務所の方と連携ができ有意義だった。次は、企画から考えるのではなく、3年くらい中期的に見通した研修を作っておくことを事務総括会議で提案していきたい。

2.町教育委員会との研修会

・服務や就学援助等細かい取扱いなど確認できてよかった。「遊佐町学校事務の手引き」に挿入していく。

3.学校事務だよりの発行

・(3)発行物のとおり「ゆざ学校事務だより」を給料日に発行することができた。
・今年度共同実施のモデル校となり、共同実施だよりも発行することができた。(酒田市部員へも配布)

4.実務研修

・年末調整審査・プレ給与審査会を行い、ミスの防止を防ぐとともに他校の事例から学ぶことで自然とOJTにつながった。

5.学校事務連携・共同実施

・年度途中からモデル校となり、兼務発令がだされ、他校への支援を分担して実施できた。
・個人の得意分野を活かせることができ、またお互いに相談できる体制が整えられた。

(3) 研究資料及び刊行物—名称を記入して下さい—

- ゆざ学校事務だより No.61～No.68
- 遊佐町小中学校事務の連携・共同実施運営協議会だより No.1～No.2